

新年への思いを込め
一筆一筆書き上げる

「上沼小学校 書初め練習会 (12/9)」



JANUARY 2010

1

No. 115

主な内容

- 新年のあいさつ
- 特集「年男・年女に聞く新年の抱負」
- 地域医療の現状
- 市内入賞情報
- 9町トピックス
- 市民の広場
- 市からのお知らせ・暮らしの情報

迎春



登米市議会議長
星 順一



登米市長
布施 孝尚

新年明けましておめでとうございます。
皆さまには、輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

登米市には、昨年10月の日本を縦断した台風18号による大きな傷跡が未だ残されており、被災された皆さまには改めてお見舞いを申し上げます。市といたしましては、市民の皆さまが安全に安心して暮らせるように、災害時における迅速な初動体制の強化を図るなど、一層の危機管理に取り組んでまいります。

さて、昨年は待望していた三陸縦貫自動車道登米インターチェンジが開通し、地域経済にとって様々な分野への発展的影響が期待されているところであります。さらには、高倉勝子様ご子息からの寄贈により高倉勝子美術館「桜小路」が芸術文化の拠点として整備され、地域おこしに取り組む方たちにより「油麸井」が全国的に紹介されるなど、登米市の魅力が大いに発信された一年となりました。

また、合併の契機となりました広域4事業最後の施設「汚泥再生共同処理センター」が本年3月に完成する運びとなり、登米市の基盤整備は着実に進んでまいりました。

一方、サブプライムローン問題に端を発した世界的金融危機による経済の低迷は、市内新規高卒者の求人が大幅に減少するなど、今なお登米市経済に大きな影響を与えており、雇用機会の拡大を中心とした地域経済の安定と活力向上が大きな課題となつております。

さらに、新型インフルエンザの感染拡大へ

今年は「国際生物多様性年」豊かな登米市の環境と産業の共生を図ろう

明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、清々として新しい年をお迎えのことと存じ上げます。

太平洋から立ち上る水蒸気が、北上山系の夜の冷気に触れて霧となり翁倉山や羽沢峠・蚕飼山を越える。華寺寺や柳津虚空蔵尊の塔をかすめ、北上川と迫川の朝もやと混じりあって登米耕土を覆う。朝日が昇る。蕪栗沼や伊豆沼・内沼の雁が一斉に飛び立つ。繰り返される太古からの壮大な自然の営み。

昨年は、戦後のというより、日本憲政史上大転換の年であります。1955年以来、半世紀以上続いた自民党「第一党」体制に終止符を打ち、「政権交代」を掲げた民主党が圧勝し、新しい政治の夜明けを期待させました。「事業仕分け」など国民目線を予算・財政に注がせ、政治主導も意識付けました。

登米市議会においても、本則選挙によつて30人の構成となり、当選された議員においては市長とともに、8万7千人の市民皆さまの生活の安定向上と登米市の未来を拓く重責を担い、緊張感漂う論戦が交わされました。

また、日本画家高倉勝子様ご子息から貴重な作品とともに美術館「桜小路」を寄贈頂いたこと、伊豆沼農産の日本農業賞大賞の受賞など、大きな感謝と喜びがありました。そのほか、豊里小中学校の小中一貫教育が、全國の議会から注目され視察が相次ぎました。

しかし、10月8日の台風18号により、津山町横山地区で大きな被害が発生しましたが、

人命に関わることがなく安堵いたしました。

一日も早い復興と対策を望むものです。

「合併は最大の行政改革」。5年の歳月が過ぎ、「消防防災センター」など広域4事業や学校建設、住民バスの運行、予定されていた多くの事業が実現しました。

いま、市政の課題は山積していますが、北上川・迫川が市の中央部を縦断し、海拔6~10mの平地と湖沼は、常に氾濫と浸水の恐れをはらみ、地震災害とともに万全の備えをする治山治水は市政の根幹です。

同時に命と健康を守る救急と医療の確保も喫緊の課題です。市の病院改革プランは途上にあり、市立病院・診療所の医師の献身的な努力によって支えられています。経営支援とともに市民の皆さまのご理解とご協力、議会と行政はもちろん、皆で病院を支えていく取り組みを構築しなければなりません。

本年は三陸道が東和町米谷まで延伸します。市内4500社の事業所の元気と豊かな環境を生かした農商工林業が手を携え、この難局を乗り越えなくてはなりません。

市民の皆さまのご健康と良き年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

「ふるさと登米市」の未来を切り拓く

の対応など医療への不安が増している中につながり、「やすらぎのあるまちづくり」の根幹となる地域医療体制の整備は喫緊の課題であります。

非常に厳しい状況にはありますが、医療を安定して提供する「市民の皆さまと医療をつなぐ安心のネットワークづくり」を進めてまいります。

教育においては、少子化の中で県立高校全県一学区など環境が大きく変わろうとしておりますが、時代の変化に対応できる「個性を輝かせ心豊かに生きる力を持つ人づくり」を行つてまいります。

昨年、政権交代により誕生した新政府は、地域のことは地域に住む住民が決める「地域主権」の早期確立を掲げ大幅な制度設計の見直しを進めており、地方行政に大きな変化をもたらすものであります。このような、住民主体の新しい発想が求められる分権型社会にまちづくり」をキーワードに、互いに協力の手をつなぎ、信頼の心をつなげて課題に対応する地域づくりに取り組んでまいります。

登米市の舵取り役としてこの変革の時代を見据え、スピードと行動力をもつて「ふるさと登米市」の未来を切り拓く任に当たつてまいる所存ですので、昨年に引き続き皆さまの手をつなぎ、信頼の心をつなげて課題に対応する地域づくりに取り組んでまいります。

一方、登米病院の診療所化、佐沼病院の児・産科の入院休止、学校統合、雇用環境の悪化など、登米市が掲げる「安全・安心」に揺らぎを感じさせる5年でもありました。年頭のごあいさつをいたします。

健やかな年となりますことをご祈念申し上げ、年頭のごあいさつをいたします。



年男・年女に聞く「新年の抱負」



大切に一日を過ごす

昭和
49 高橋 央さん
南方町山成・35歳

時がたつのが、ここ数年本当に早く、特に昨年は日々に追われ、あっという間に過ぎたような気がします。

しかしそれだけに、周りの人の温かさや、時間の大切さを感じることができた貴重な年でもありました。

今年は、時間を大切にしながら、植物が芽を出し、葉を付け、少しずつ背丈を伸ばして成長していくように、周りの皆さんから、さまざまな栄養をもらい、自分自身の成長につなげていける1年にしたいと思っています。



双方ともと趣味で頑張りたい

昭和
49 佐々木 貴則さん
豊里町下町・35歳

人生3度目の年男を迎えて、同級会に参加した懐かしい顔触れに、改めて年月の早さを感じました。

今年の抱負は、仕事では会社がJ

I S認定工場となったので、今まで以上に製品の品質と信頼性を追求し、お客様に「自信を持ってお勧めでき、心から喜んでいただける製品」を製造していきたいと思います。

また、趣味で行っている音楽活動では、幅広いジャンルに挑戦して音楽観を磨き、演奏の幅を広げたいと思っています。



温かい家庭をもう一人

昭和
61 阿部 美沙さん
石越町第十一区・23歳

今年、わが家に家族がもう一人増える予定なので、家族仲良く、健康に過ごせる1年であってほしいと思います。

わたし自身では、高齢者のお世話を「介護士」の資格の取得にチャレンジしたいと思っています。

石越に来て3年目を迎えますが、地域のことや登米市のことなど、まだ分からぬことがあるので、子育て支援センターなどの事業に積極的に参加して、地域のことを学びたいと思っています。



今年は寅年！年男・年女に聞く

『新年の抱負』

皆さん明けましておめでとうございます。

平成22年が始まりました。今年のえと寅です。寅は十二支の中で第3番目に数えられ、その力強いイメージから、「決断力と才知」の象徴とされています。

また、その容姿から、世界中で邪気払いや、勇気を象徴する動物ともされています。生きた虎が日本に来て人々に知られたのは豊臣秀吉の時代とされ、江戸時代になると献上品や見せ物として時々渡来していたと言われています。

ライオンと並びネコ類のなかで最大の動物である虎はアジアを代表する百獸の王。十二支の古里・中国では、天の東西南北を守る青龍・白虎・朱雀・玄武の四神(聖獸)のひとつに祭られ、「龍は雲を起こし、虎は風を起こす」の伝説のように、靈妙・神秘的なものと考えられてきました。四神の中で虎は、方向では西、また季節では秋に相当します。また、「虎の尾を踏む」「虎の威を借る狐」「虎穴に入らずんば虎子を得ず」などのことわざは、古来から虎の持つ勇敢な性格や神秘性を象徴するものもあります。

今月号では、そんな寅年生まれの「年男・年女」を代表して市内の9人に、新年の抱負を語っていただきました。



つ天職と余生に思つて

昭和
13 首藤 徳郎さん
東和町米川第6区・71歳

「新年の抱負」について改めて考えると、今更ながらこれまで漫然と日々を過ごしてきた感じがします。

わたしもいつしか満72歳を迎えようとしていますが、同年代の皆さんは、果たしてどんな望みを抱いているのか気に掛かる思いがします。

今ここで言わせていただくならば、これからも「健康」を第一に心掛け、終戦直後から約50年にもわたり携わってきた「炭焼き」を天職と心に受け止め、今後も体の続く限り頑張ってみたいと思います。



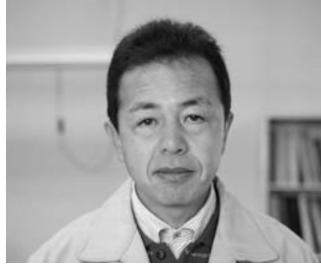
支えに感謝人の家族

昭和
25 今野 とも子さん
米山町的場・59歳

今年、還暦という大きな説目を迎えて改めて家族や友人たちの支えによって今日があると実感しています。

日々、趣味で始めたパチワーカを通じてたくさんの出会いがあり、自分より年上、年下の人との対話などを通して、考え方や人生の分岐点に立った時の対処法など、さまざまのこと教えていただく機会が多くあります。

そのような出会いをこれからも大切にして、今年も楽しく充実した1年を過ごしていきたいと思います。



今後も大切に人とのつながりを

昭和
37 鈴木 武彦さん
中田町南町・47歳

年男としての「抱負」について考えたとき、改めて自分が満48歳になつたことを感じました。それをふまえ今思ふことは、今までの生活の中で培われてきた「家族」「仕事」「地域」などの多くの人とつながりや関わり合いを今後も大切にしていきたいということです。

また、今後取り組んでみたいと思っていることは数多くありますが、何事にも無理をしない程度に取り組み、バランスの取れた生活を送りたいと思っています。



自己伸ばせる1年

昭和
61 小野寺 弘展さん
迫町平柳・23歳

昨年から、JAみやぎ登米本店の共済部で事故相談を担当していますが、まだ知らないことが多く戸惑ってしまうことがあるので、今年は先輩から接客や話し方など多くのことを学び、一日も早く一人前の担当として、お客様に少しでも安心してもらえるようになりたいと思います。

また、今年は仕事以外でも積極的にさまざまな事にチャレンジして多くの事を吸収し、自分の視野を広げられるような年にしたいと思っています。



何事にもチャレンジ！

平成
10 高橋 実知さん
登米町我津郷・11歳

わたしの今年の抱負は、何事にも積極的に「チャレンジ」するということです。わたしはこれまで自分の考えを持っていても、人前ではあまりうまく発表できませんでした。なので今年は、頑張って人前でも自分の意見をしっかりとと言えるようになりたいと思います。

また、わたしの学校はスポーツが盛んなので、何かのスポーツを始めたいとも思っています。勉強とスポーツの両立は大変ですが、両方頑張り1年間を元気に過ごしたいです。



4月から中学生

平成
10 佐佐木 寅月くん
津山町横山10区・11歳

僕は今年の4月から中学生になるので、中学生になったら数学の勉強を頑張りたいです。

家の自主学習では、毎日1ページずつ復習していますが、あと少し復習しておけば完璧なのに、少し前で止めてしまうことがよくあるので、今年はしっかり覚えるまで復習することを目標にしたいと思います。

中学校での数学は小学校が基礎になっているので、あと3ヶ月間しっかり学習し、数学が楽しくなるようにしたいです。

地域医療の現状

市立病院事業では、患者サービスの向上と地域医療の充実を図るため、医療機器の新規購入や更新、夜間や日曜日の診療を実施しています。

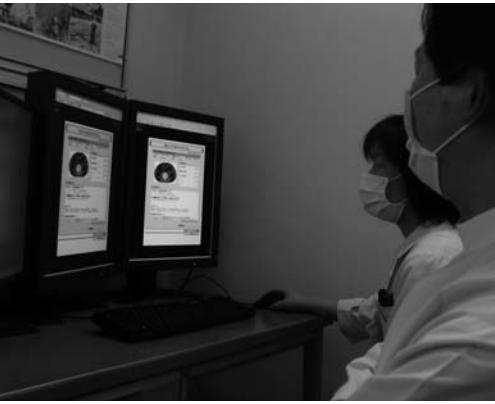
今月号は、導入した医療機器の活用状況や夜間診療、応援医師による診療科目などについてお知らせします。

医療サービスの向上に向け医療機器を整備

市立病院では、国からの地域活性化生活対策臨時交付金などを活用して、古くなつた医療機器の更新や新しい医療機器の導入を行ない、安全・安心な医療提供体制の充実を図っています。

画像診断システム 【佐沼病院・豊里病院】

これまで、レントゲンやCT、MRIなどの検査を受けた場合は、結果をフィルムに現像して診断していましたが、医療の分野でもデジタル化が進み、モニターで画像として見ることができるようになりました。



デジタル化によってより多くの画像を診断できます

全身用X線CT装置 【佐沼病院】

今回導入したX線CTは、従来の

上部消化管汎用スコープ 【米谷病院】

内視鏡は、「口から入れる」というのが通説でしたが、今回米谷病院に導入した内視鏡は鼻からも入れられるタイプで以前のものに比べ、全体的に細くなつていて、検査を受ける人の負担が少なくなるというメリットがあります。



任意の角度や方向から診断することができます

ものに比べ、一度に多くの断面を撮影できるため、同じ範囲を短時間でより細かく、高画質で撮影する事が可能となっています。

超音波診断装置など 【各市立病院】

これらほかにも、登米診療所と上沼診療所に、一般に「エコー」と呼ばれている超音波診断装置を、豊里病院に病室の患者の血圧や心電図、呼吸などを看護師の下で集中監視する患者監視装置を、米谷病院に血管の硬さや血管年齢を測定する血圧脈拍検査装置を、上沼診療所に、呼吸機能を測定する電子式スピロメーターをそれぞれ配置しています。

この治療は公的医療保険が適用されない「全額自己負担」での治療となるため、治療の範囲にもよりますが、標準的な費用は1万5千円～5万円程度になります。

市民の皆さんに安心を 夜間・休日診療を実施

平日の日中などに受診できない人を対象に、米谷病院と上沼診療所では現在夜間診療を実施しています。米谷病院は第2・第4水曜日の午後5時30分から午後8時まで診療していますが、診療の際は、急な往診などで医師が不在となる場合もあるので、あらかじめ電話などで確認をするようにお願いします。

皮膚治療用レーザー装置 【豊里病院】

この装置は、肌の加齢や光老化（しみなど）の治療に使用します。こ

さらに、登米診療所では、昨年8月から日曜診療（年末年始を除く）に取り組んでいて、内科の外来診療のみではあります。登米診療所をかかりつけ医としている患者を中心にして月に130人程度の人が、受診しています。診療時間は平日と同じ、午前9時から午後4時まで、日曜診療の実施に伴い、水曜日午後の医科外来は休診となつています。

各診療科目を継続

市立病院では、市民の皆さんの安心・安心暮らしを支えられるよう、

常勤の医師がない診療科目について、医師の応援によつて週1回から4回、または月に1回の頻度で開設している診療科があります。各病院・診療所の応援医師により開設している診療科は【表】のようになります。

市立病院では、今後も必要とする医療機器の整備や医師との協力などに努め、市民の皆さん的安全・安心な暮らしを支えられるよう、患者サービスの向上と地域医療の充実を目指していきます。

菅原内科クリニック（迫）

市内には、市民の『かかりつけ医』として地域の医療を支え、医療の現場で活躍している医師がいます。今月号では、地域医療を支える医師の日々の医療や取り組みについての思いを紹介します。

菅原盛家医師

菅原盛家医師

日々の診療にあたつて

患者さんにとって、この医師がどのような医師なのかよく分からぬ

といふのは、治療を受ける上で非常に不安な話だと思います。かつてわたし自身が入院した時、同じような思いをしたことあります。

このようないから、開業医（開院17年）として、限られた診療時間の中で、患者さんに対し自分が何をなし得るか、専門性（内科、放射線



とめしの お医者さん No.2

菅原内科クリニック（迫）

市内には、市民の『かかりつけ医』として地域の医療を支え、医療の現場で活躍している医師がいます。

今月号では、地域医療を支える医師の日々の医療や取り組みについての思いを紹介します。

科）を保ちながらも、それにこだわることなく、患者さんの訴えにこそ「眞実」があると、常に自分に言い聞かせて診療を取り組んでいます。専門分野以外に関しては、幸い当地区の医師会では、学術講演が非常に盛んなので、わたしも最新の医療情報を接することができます。

外来では疾患さんがどのような状況に悩みながらも、今後とも診療に励むつもりです。診療では初心を忘れず、医師こそが患者さんに育てられておりのだと感謝しながら、スタッフと共に熱心さと明るさがある診療を心掛けています。

菅原内科クリニックデータ

住所：迫町佐沼字八幡三丁目4-2
電話：0220(22)0888
診療科：内科、放射線科
診療時間：午前 8:30～12:00
(土曜日のみ12:30まで)
午後 2:00～5:30
休診日：日曜日・祭日、金曜午後、土曜午後
※臨時休診もありますので、事前に電話で確認してください。
【問い合わせ】市民生活部 地域包括医療推進室
☎0220(58)2118



米山丸山太鼓の演奏でフェスティバルがスタート

市を代表する郷土料理として親しまれている「はつと」をより多くの人に知つてもらおうと、第6回全国はつとフェスティバル（同実行委員会主催）が12月6日、中江中央公園で開催され、家族連れなど約1万1千人がはつとを堪能しようと訪れました。

フェスティバルは、地元の飲食店などで構成するNPO法人「登米はつとの会」などが中心になつて企画し、6回が中心になつて企画し、6回目となつた今年は県内外、遠くは山梨県から31店舗が出展しました。

当日は、米山丸山太鼓の皆さんによる太鼓演奏でフェスティバルがスタートし、会場には、地元食材をふんだんに使用した「油麩入りはつと」や「ずんだはつと」「あづきはつと」などの定番のはつとに加え、「カレーはつと」や「海鮮はつと」、「イタリアンはつと」、「韓国風はつと」など、各店舗ごとに味や食材に工夫を凝らしたはつとが販売されました。

また、ステージでは新田婦人会による「はつと踊り」やバンド演奏、市内によさこい団体によるよさこいの演舞など、多彩なステージイベントや、はつと3杯で1回の抽選ができる、市産コメ粉などの地場産品が当たるお楽しみ抽選会が行われ、訪れた人々ははつとを楽しんでいました。



地場産品が当たる抽選会には長蛇の列ができました



思い思いにお目当てのはつとをほおばる参加者

多彩な味のはつとが勢ぞろい 第6回全国はつとフェスティバル

多彩な味のはつとが勢ぞろい

良質な食材を使い魅力をPR 登米の旬の恵み味わいフェア2009



生産現場を視察する仙台国際ホテルのシェフ

市内の生産者と都市部消費者との交流を通して、登米地域の良質な農畜産物を消費者にPRする「登米の旬の恵み味わいフェア2009」が11月30日に仙台国際ホテルで開催されました。

このフェアは、みやぎ登米農業協同組合と市などが仙台国際ホテルと共に初めて企画したもので、市の生産者および県内の消費者や料理人約100人が参加しました。

また、フェアに先立ち18日には、仙台国際ホテルの中村総料理長をはじめ各料理長が事前に市の生産現場を視察し、ながら生産者による食材の紹介や意見交換、登米のPRが行われました。



料理を通して生産者・料理人・消費者が交流

また、「消費者が求める地域ブランド」をテーマに、株式会社藤崎快適生活研究所（仙台市）の牛尾陽子専務取締役所長による講演会が開催などされました。

このフェアは、みやぎ登米農業協同組合と市などが仙台国際ホテルと共に初めて企画したもので、市の生産者および県内の消費者や料理人約100人が参加しました。

また、フェアに先立ち18日には、仙台国際ホテルの中村

総料理長をはじめ各料理長が

事前に市の生産現場を視察し、

ながら生産者による食材の紹

介や意見交換、登米のPRが

行われました。

また、「消費者が求める地域ブランド」をテーマに、株式会社藤崎快適生活研究所（仙台市）の牛尾陽子専務取締役所長による講演会が開催などされました。



雇用拡大を求める要望書を提出する市長と木口所長（右）



各受注企業が自社の商品や会社の概要をPR



多くのボランティアの皆さんを受け付けなどを協力

第24回カッパハーフマラソン（同実行委員会主催）が11月22日、登米、中田にわたる「カッパハーフマラソン公認コース」で開催されました。開会式では市長が「ランナーの皆さんは、ただ走るだけではなく、沿道で応援している人との触れ合いも楽しんでほしいと思います。楽しみながら最後まで頑張ってください」と参加者の皆さんを激励しました。

大会当日は天候に恵まれ、絶好のマラソン日和の中、市長の合図によって登録者・一般ハーフの部がスタート。参加された皆さんは、それぞれ記録の更新を目指したり、景色を楽しんだりしながら登米路を駆け抜けました。

大会には県内外から258人が出場し、8種目28部門で健脚を競い、力強い走りの公認ハーフの部から、ほぼえましい親子ペアの部まで、それぞれの部門で、沿道の観衆を楽しませていました。

この事業は、市内企業支援の一環として市と市産業振興会が協力し、初めて開催したものです。開会セレモニーでは、市長が「この事業を引き継ぐ」と、新しい事業を始めた。市内外から、食品製造や機械販売などの発注企業25社、市内から受注企業52社が参加しました。

会場では受注企業が個別商談を行ったり、自社の商品や技術をPRをしたりしました。また、市内企業への就職を希望している新規高卒者の就職状況が前年と比べ、かなり厳しくなっていることから、市長とハローワーク迫の木口所長が県経営者協会登米支部と市産業振興会に要望書を提出し、来春就職を希望する市内高校生の雇用拡大を求めました。



各受注企業が自社の商品や会社の概要をPR

秋深き登米を駆け抜ける

日本陸上競技連盟公認コース 第24回カッパハーフマラソン



市長の合図で、登録者・一般ハーフの部がスタート

企業開拓と雇用の確保を支援 ビジネスマッチングin登米&雇用の拡大を要望

登米市でのできごと
おしらせします！

▲少年の部で見事な歌声を披露し、優勝した伊藤蘭さん（登米）

伸びのある声で唄の競演

古くから歌い継がれ、婚礼の席に欠かせない「長持唄」の全国1位を競う「第9回みやぎ長持唄全国大会」（同実行委員会主催）が11月23日、南方公民館（農村環境改善センターホール）で開催されました。大会には、県内をはじめ愛知県や石川県など全国各地から124人の選手が参加し、「少年の部」「熟年の部」「一般の部」に分かれて日ごろ鍛えた自慢の伸びのある歌声や節回しを披露しました。次々と披露される見事な歌声に、訪れた観客からは盛大な拍手が送られていました。

迫老人クラブ連合会「芸能大会」 みんなが主役の芸能大会

今年で28回目を迎える、毎年の恒例行事となった迫町老人クラブ連合会主催の芸能大会が12月11日、北方公民館を会場に約250人の会員が参加して開催されました。芸能大会では、各団体が舞踊やダンス、歌謡など、日ごろの活動の成果をステージで披露し、素晴らしい演技の連続に、会場はとても盛り上がりました。また昼食時には、ボランティアグループ「ゆずり葉の会」の皆さんから、温かい豚汁が振る舞われるなど、参加した皆さんは終始楽しい時間を過ごしました。



▲各団体の素晴らしい演技に、会場からは大きな拍手が送られました



▲活動が評価され奨励賞を受賞したカタクリの里運営委員会の皆さん

東和「農村漁村いきいきシニア活動表彰」 今後のさらなる活動を誓う

農村漁村地域で、いきいきとしたシニア活動を展開している団体に贈られる「農村漁村いきいきシニア活動表彰」に、直売所カタクリの里運営委員会が県代表として推薦され奨励賞を受賞しました。その受賞祝賀会が12月13日に東和町米谷の「ろくしち会館」で開催され、鈴木会長は「今回これまでのわたしたちの活動が認められたのはうれしい。今後なお一層地域のため活動していきたい」とあいさつしました。その後、会食をしながら、今までの反省点や今後の目標などについての意見を交わしました。

東京いしこし会総会・交流会 郷土の唄と酒に古里を思う

東京いしこし会主催の「第16回東京いしこし会総会・交流会」が東天紅上野店（東京都台東区）を会場に11月28日に開催され、石越出身の在京者や関係者など約100人が参加しました。交流会では、石越民謡同好会の皆さんによる郷土の民謡の披露や、いしこし会嬉によるよさこいの演舞などが行われ、会場は大いに盛り上りました。また、会場内では、石越の地酒「澤乃泉」の飲み交わしや、近況を語り合う姿があちらこちらで見られるなど、参加者は一年に一度の総会・交流会を楽しんでいました。



▲参加者も一緒にになってよさこいを踊り、会場は多いにぎわいました

中田で米粉を使った農産加工講習会 料理を通じ米粉の良さを学ぶ

中田町農産加工クラブ連絡協議会加工講習会が11月25日、石森ふれあいセンターで開催されました。この講習会は地域内農産物を活用した安全な農産加工品の普及を目的に行われていて、講習では協議会の小野寺会長と、会員で米粉創作料理コンテストで料理長賞を受賞した河原早苗さんを講師に、市産の米粉を使った3品目の実習を行いました。中田の特産品であるキュウリとリンゴを使ったケーキは、食材の緑色と赤色が鮮やかで食感も良く、会員は「手軽なので家でも作ってみたい」と話していました。



▲地元産の食材や米粉を使い、楽しみながら調理をする参加者

津山もくもくランドライトアップ 幻想的な光が冬の夜空を彩る

津山もくもくランドの冬を彩るイベント「もくもくランドライトアップ」が12月6日から1月3日まで開催されました。初日の6日にはオープニングイベントが行われ、つやま幼稚園の代表園児による点灯式では、約2万個のイルミネーションに一斉に光りがともりキラキラと幻想的な風景が広がりました。その後、つやま幼稚園児によるハンドベル演奏や、杉の実コーラスによる歌が披露され、会場は温かな雰囲気に包まれていました。期間中は多くの人が訪れ、美しいイルミネーションを楽しんでいました。



▲園児によるハンドベルの演奏が、澄んだ夜空に響き渡りました。

トピックス
ふらす

11/28

手と手を取り合い楽しむダンス

今年で10回目を迎えるレクダンス・サークル交流会が11月28日、中田総合体育館で開催され市内外から23サークル・約460人が参加しました。交流会では10周年を記念して、全国レクリエーションダンス指導者協議会の奥野忠枝さんによる講習会や、市外のサークルによる特別演技などが行われ、参加者はダンスを通して交流を深めました。



12/3

災害への復興支援に感謝

昨年の台風18号による津山町横山地区の被災対応に関して、「横山地区災害から人命財産を守る会」の代表者11人が12月3日、市役所迫庁舎を訪れ、市長に復旧対応について御礼を述べました。代表者からは「人員派遣などにより早急な復興ができました」と御礼が述べられたほか、道路や河川の早期改修や整備についての要望書が提出されました。

12/6

幼年消防クラブに鼓笛隊セットを寄贈

幼年期から防火についての正しい知識を身に付けてもらおうと12月6日、佐沼保育園幼年消防クラブ（佐野秀道園長、64人）にタンバリンや太鼓などの幼年消防用鼓笛隊セットが寄贈されました。これは、財日本防火協会から宝くじの助成を受けて購入されたもので、贈呈式では、菅原予防課長から佐野園長に鼓笛隊セットの目録が手渡されました。

12/11

農業委員が「農家の声」を市長に建議

市の農業・農村の活力ある発展を願い12月11日、市農業委員会を代表して秋山会長が市長に建議書を提出しました。これは、日ごろ農業者が農業委員に寄せた所得補償制度や後継者対策など農業施策上の課題や問題点について集約したもので、これを受け今後市では、関係機関などと課題解決に向け協議・検討することとしています。

登米で「とよま産業まつり」
地元農産物の良さをPR

市とよま産業まつり（とよま産業まつり実行委員会主催）が11月22日、登米総合体育館前の駐車場で開催されました。会場では、とよま産の牛肉や豚肉、りんご、新鮮野菜などが販売され、地場産農産物の品質の良さと食味の良さを消費者にPRしました。また、カッパハーフマラソン大会と同時開催していることから、大会に参加した人も多く訪れ、とよま牛、とよまポークの試食を楽しんだり、直売コーナーで買った牛肉などを炭火を使った鉄板の上で焼いたりしながら、登米の味を堪能していました。

パ。米山で中津山コミュニティパークゴルフ大会
パークゴルフを通して交流

中津山コミュニティパークゴルフ大会が11月27日、加護坊パークゴルフ場で開催されました。この事業は、今年度宝くじ助成事業によって「パークゴルフセット」が中津山地区の整備されたことを記念して開催されたもので、大会には米山町中津山地区11行政区から65人の地域住民が参加しました。終了後参加者からは「もっと練習して、来年はもっと良い成績を残したい」といった声が聞かれるなど、より一層のコミュニティの親睦を深めることができた大会になりました。

スマイルとよさとで「ロビーコンサート」
クラシック音楽を楽しむ

豊里老人保健施設・スマイルとよさとで12月3日、「ロビーコンサート」が(財)登米文化振興財団などの主催により開催されました。コンサートには入所者など約70人が参加し、クラシックのほか、ピアノとマリンバの演奏や、うつくしい歌声で歌われる童謡「ふるさと」や歌謡曲「川の流れのように」などの名曲を楽しみました。入所者のさんは、実際にマリンバを演奏したり、知っている曲が演奏されると、音楽に合わせて手拍子をしたりと、音楽を楽しみ、少し早いクリスマスプレゼントを楽しみました。

新刊紹介 =迫図書館= ☎0220(22)9820

■大人向け



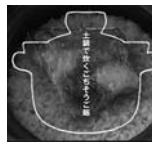
江姫たちの戦国（上）
田渕久美子／著

2011年NHK大河ドラマの原作。お市の方の三女、江の生涯を描きます。



マラソン1年生
たかぎ なおこ／著

一念発起で始めたマラソン体験のエッセイ。走るのは楽しい！？



土鍋で炊くごちそうご飯
川那辺 行繁／著

土鍋でご飯を炊いてみませんか。おいしく気軽に炊けるヒントがいっぱいです。

■子ども向け



オオカミ
エミリー・グラヴェット／著
ウサギが図書館からオオカミの本を借りました。夢中で読んでいると・・・



ちか100かいだてのいえ
いわい としお／著

「100かいだてのいえ」第2弾。クウちゃんは地下100階のパーティーに誘われました。



のってみよう！蒸気機関車
持田 昭俊／著

日本各地を走る蒸気機関車の写真がいっぱいです。どんな機関車があるかな。

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。



伊藤 敦史さん (23歳)

いとう あつし
津山町横山9区・てんびん座

職人の技術を学び一日も早く
オリジナルの作品を手掛けたい

★身長と血液型

172
セン

で〇型です。

★現在は

山木工芸品事務協同組合に勤めています。いまは見習いとして、木工職人から家具や生活雑貨などの木工芸品の設計や制作技術を学んでいます。

が嫌いで、何事にも真剣に取り組むタイプです。

★趣味は

自転車が好きで自分で部品を買って組み立てたり、調整したりしています。

★休日は

三陸道を使い、仙台に買い物に行ったり、最近は忙しくて回数は減りましたが、たまに大学時代の友達と一緒に遊びに行ったりしています。

★趣味は

自転車が好きで自分で部品を買って組み立てたり、調整したりしています。

★休日は

三陸道を使い、仙台での買い物にも自転車を持って行き、自転車に乗つてきましたので、今後は職人からより多くの技術や手法を学び、やつと仕事のある生活に慣れています。

★趣味は

自転車が好きで自分で部品を買って組み立てたり、調整したりしています。

★休日は

三陸道を使い、仙台での買い物にも自転車を持って行き、自転

白鳥スマイルキッズデー 参加者募集

親子で体験保育ができます。

【日時】 1月15日（金）

午前9時30分～11時

【場所】 白鳥保育園（南方町）

【対象者】 1歳～就学前の児童

【内容】 もちつき会

【申込方法】 電話

【申し込み・問い合わせ】

白鳥保育園

☎ 0220 (58) 2681

※随時、受け付けしています。

「新春講演会」の開催

【日時】 1月20日（水）

午後3時30分～5時

【会場】 ホテルサンシャイン佐沼

【内容】 テーマ：「地域主権時代の幕

開け、今こそ登米の時代！～新しい時代の地域経営のあり方～」

講師：増田寛也さん（前岩手県知事、（株）野村総合研究所顧問）

【共催】

（社）登米法人会、（社）宮城県経営者協会登米支部、登米市産業振興会

【聴講料】 無料 **【定員】** 100人

～地デジいろいろ塾～



No.7

◆地デジについての質問に答えます

【アンテナについて】

Q：家にはアナログテレビが3台ありますが、地デジチューナーは1台だけでいいのでしょうか？

A：地デジチューナーはテレビの台数分必要です。1台のチューナーに複数のテレビを接続することは可能ですが、その場合は全部のテレビで同じ番組を見ることになります。

Q：デジタルテレビに替えたならアンテナはどうすればいいのでしょうか？

A：地デジでは今使っているUHFアンテナがそのまま利用できます。ただし、電波状態によっては別途対策が必要なこともあります。また、衛星放送もアナログ用のアンテナを利用できます。

【録画機について】

Q：今のVHSビデオは地デジでも使えますか？

A：裏番組録画は不可能な場合が多いと思われますが、再生は可能です。ただし、画質には不満を感じることになると思います。

そのほか地デジに関する質問は、下記に電話してください。

【問い合わせ】 地デジコールセンター ☎ 0570 (07) 0101

【申込方法】 電話
【申込期限】 1月14日（木）
【申し込み・問い合わせ】
(社)登米法人会
☎ 0220 (22) 6617

高校生が教える 簿記入門講座のお知らせ

簿記の普及と市民との交流を目的に開講します。高校生が親切丁寧に、日商簿記検定3級の概要や用語について説明を行います。

【日時】 2月15日（月）～19日（金）
午後6時～8時

【場所】 宮城県石巻商業高等学校

【対象者】 一般成人・簿記初心者

【受講料】 無料

※ただし問題集代770円がかかります。

【申込方法】 電話、ファクシミリ、郵送（はがき）

※ファクシミリ・郵送（はがき）の場合は、住所、氏名を記入の上、「簿記入門講座希望」と明記し、申し込みください。

【申し込み期限】

2月5日（金）必着

【問い合わせ】

宮城県石巻商業高等学校
〒986-0031

石巻市南境字大槻20
☎ 0225 (22) 9188
FAX 0225 (22) 9189
(担当：宮浦・阿部（朝）・小山)

1月の パソコン相談室

◆パソコン教室

①カレンダーを作成しませんか。

【日時】

1月12日（火）午前10時～正午
1月15日（金）午後7時～9時

②家族の予定表を作成しませんか。

【日時】

1月19日（火）午前10時～正午
1月22日（金）午後7時～9時

①②共通事項

【場所】 迫にぎわいセンター

【受講料】 2,000円

【申込方法】 電話

【申込期限】 受講日前日まで

◆無料相談室

【日時】 1月24日（日）

午前10時～正午

【場所】 米山公民館

【申込期限】 5日前まで

◆出前コース

あなたの自宅にパソコンを持参して相談に応じます。

【料金】 1コース5,000円（4時間）

【申し込み・問い合わせ】

NPO法人パソコン・ネット・みやぎ
☎ 0220 (21) 5262

事業主の皆さんへ

「就職面接会」への参加企業を募集しています。

【日時】 1月25日（月）

午後1時30分～

（受付開始は午後0時30分）

【場所】 大崎合同庁舎1階大会議室（大崎市古川旭四丁目1-1）

【内容】 平成22年3月に高等学校を卒業する生徒との面接会です。合同面接方式で、複数の生徒と面接することができます。

【問い合わせ】

ハローワーク迫（学卒担当）
☎ 0220 (22) 8609

「とめっこマナー」 第4回抽選会を開催

登米市共通商品券「とめっこマナー」の第4回抽選会が1月20日（水）に開催されます。

今回の抽選対象になるのは、平成21年7月16日から平成22年1月15日までに加盟店でご利用いただいた商品券で、地デジ対応液晶テレビ（国産メーカー20V型）3本など合計183本が抽選されます。

当選番号は、2月に全戸配布予定のチラシおよび店頭表示などで発表になります。お手持ちの半券（お楽しみ抽選券）を忘れずにご確認ください。

なお、1月16日以降のご利用分は次回抽選会の対象になります。

【問い合わせ】 登米市振興協同組合

☎ 0220 (22) 3681



第3回抽選会の様子

みやぎ北若者サポートステーション出前相談会

若者無業者（一定期間無業状態の人）の職業意識の啓発や社会適応支援の一環として、市内居住者を対象とした出前相談会を開催します。

【日時】 2月10日（水）

午前10時～午後4時30分

【場所】 県登米合同庁舎

保健所棟3階会議室

【内容】 若者無業者の就労・自立に関する個別相談会

【対象者】 若者無業者、その保護者など（要予約）

【費用】 無料

【申込方法】 電話

【申込期限】

2月9日（火）午後5時

【申し込み・問い合わせ】
みやぎ北若者サポートステーション
☎ 0229 (21) 7022

日本語サポーター募集

財宮城県国際交流協会（MIA）では、県内に住む外国人に日本語を教える日本語サポーターを募集しています。外国人の日本語学習を手伝いながら、国際交流をしてみませんか。興味のある人は、まずは資料請求をしてください。

◆MIA日本語サポーター

県内に住む外国人にマンツーマンで日本語を教えるボランティアです。18歳以上の県民の人ならどなたでもご登録いただけます。

【資料請求先・問い合わせ】

財宮城県国際交流協会
企画事業課（担当：伊藤）

〒981-0914

仙台市青葉区堤通雨宮町4-17
宮城県仙台合同庁舎7階

☎ 022 (275) 3796

FAX 022 (272) 5063

✉ mia@k2.dion.ne.jp

【URL】 <http://www.h5.dion.ne.jp/~mia/>



登米祝祭劇場 1月のイベント情報

◆佐藤恵久子作品展

～ひらめきを思いのままに～

【日時】 1月5日（火）～29日（金）

午前10時～午後5時

（最終日は正午まで）

【場所】 レストラン蓮房

【入場料】 無料

【問い合わせ】 登米祝祭劇場

☎ 0220 (22) 0111

◆登米市の秋の風景画コンクール

【日時】 1月9日（土）～11日（祝）

9日：午後1時～5時

10日：午前9時30分～午後5時

11日：午前9時30分～正午

【場所】 小ホール

【入場料】 無料

【問い合わせ】 教育委員会

☎ 0220 (34) 2670

◆災害ボランティア講演会

【日時】 1月26日（火）午前10時～

【場所】 小ホール

【入場料】 無料

【問い合わせ】 社会福祉協議会

☎ 0220 (21) 6310

◆映画会①「レイトン教授と永遠の歌姫」②「沈まぬ太陽」

【日時】 1月31日（日）

平成22年度非常勤職員などの登録者を募集します

平成22年度の非常勤職員・臨時職員・パート職員の登録者を募集します。

採用者は、登録された人の中から必要に応じて選考を行い決定します。

なお、過去に登録された人も平成22年度の採用を希望する場合は、再度登録が必要です。

【主な職種】保育士、児童館指導員、幼稚園講師、教員補助員、看護師、准看護師、介護員、事務補助員など

【募集期間】1月8日(金)から受け付けます。ただし、4月からの採用を希望される人については、2月5日(金)まで登録をお願いします。

【登録申請書など】募集要領や登録申請書は、人事課・医療管理課または各総合支所窓口に備え付けてあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

【登録の方法】所定の登録申請書に必要事項を記入の上、写真を貼り付け、総務部人事課(市役所迫庁舎2階)に提出いただくか、郵送してください。

【申し込み・問い合わせ】
総務部人事課 職員厚生係
〒987-0511
登米市迫町佐沼字中江
二丁目6番地1
☎ 0220(22)2145



「登米市景観計画市民説明会」を開催

市では、将来の景観のあり方について、市民皆さんの意見を聞きながら、「登米市景観計画」を策定するため、検討を進めてきました。今回、素案がまとまりましたので、下記により説明会を開催しますので、ぜひご参加ください。

【開催日】1月16日(土)

【会場・時間】

会 場	時 間
迫 公 民 館	午前9時30分～
登 米 総 合 支 所	午後1時～
豊 里 総 合 支 所	午後3時30分～

※どの会場の説明会でも参加できます。

【問い合わせ】建設部都市計画課 都市計画係

☎ 0220(34)2446

市民プール休館のお知らせ

市民プールは設備改修工事のため、休館になります。ご利用の皆さんには、ご不便をお掛けしますが、ご理解いただきますようお願いします。なお、利用の再開については、広報紙およびホームページなどでお知らせします。

【休館期間】1月6日(水)～3月31日(水)

【問い合わせ】

教育委員会生涯学習課 体育振興係 ☎ 0220(34)2698
市民プール ☎ 0220(22)5492

農業者年金に入りませんか

～しっかり積み立て がっちりサポート 安心で豊かな老後を～

農業者の皆さん、老後の生活安定のため、農業者年金に入りましょう。

◆農業者年金の特徴

①農業に従事している人で次の要件を満たしていれば加入できます。

60歳未満の国民年金第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事している人
(配偶者や後継者も加入できます。)

②少子高齢化時代に強い積立方式の年金です。年金資産は安全かつ効率的な運用。

保険料は、月額20,000円から67,000円まで。1,000円単位で自由に選択できます。

③終身年金で80歳までの保証付きです。

農業者年金は、原則65歳から生涯受け取ることができます。

仮に80歳前に亡くなった場合でも、80歳までに受け取れるはずの老齢年金額が遺族に支給されます。

④税の特例が用意されています。

支払った保険料は、全額(1人当たり最高年額80万4千円)が社会保険料控除の対象となります。
将来受け取る農業者年金は公的年金等控除が適用されます。(65歳以上の人には公的年金などの合計が120万円までは非課税)

⑤認定農業者など一定の要件を満たす人には、保険料の国庫補助があります。

認定農業者で青色申告など一定の要件を満たす人には、保険料の国庫補助(月額最高1万円)があります。

【申し込み・問い合わせ】農業委員会事務局 ☎ 0220(34)2317

またはJAみやぎ登米各基幹支店、JA南三陸津山支店



国民年金だより

～20歳になつたら国民年金～

新成人の皆さん、20歳になると、義務として国民年金に加入しないといけないことがあります。

国民年金は、老後はもちろん、けがや病気などで収入が途絶えても、誰もが安定した生活を送れるように社会全体で支え合う制度です。「年金なんてまだまだ先のこと」と思われる人もいるかも知れませんが、老後にきちんと年金を受け取るために、20歳のうちから保険料を納付していくことになっています。また、万が一突然の事故で、障害や死亡といった事態に遭ってしまったとき、自身や家族の経済的な支えとなる年金を受け取るために、普段からきちんと保険料を納付していくことが大切です。

◇生活を支える3つの基礎年金

【老齢基礎年金】



高齢になったときに

【障害基礎年金】



病気やけがで障害の状態になったときに

【遺族基礎年金】



一家の支えにもしものことがあったとき、残された遺族に



県登米保健福祉事務所(保健所) 健康相談など

プライバシーは守られますので、安心してご相談ください。

【1月の相談日】

期日	事 業 名	予約先電話番号
20(水)	アルコール家族教室	0220(22)6118
28(木)	精神保健福祉相談(こころの相談)	0220(22)6118

【相談料】無料

【会場】東部保健福祉事務所登米地域事務所

【注意事項】必ず予約が必要です。
日程など変更する場合もありますので、予約の際に電話で確認してください。

【その他】保健師による相談も随時受け付けています。

【問い合わせ】

県登米保健福祉事務所
母子・障害班
☎ 0220(22)6118

トレーニングルーム利用者講習会

◆なかだアリーナ

【講習会日時】

1月22日(金)午後7時～

【定員】50人(要予約)

【受付開始】1月5日(火)

【申し込み・問い合わせ】

なかだアリーナ

☎ 0220(34)7302

◆とよま蔵ジアム

【講習会日時】

2月9日(火)午後7時～

【定員】20人(要予約)

【受付開始】1月26日(火)

【申し込み・問い合わせ】

とよま蔵ジアム

☎ 0220(53)1155

社会保険相談所開設

健康保険、厚生年金保険、国民年金など社会保険の全般についての相談に応じます。

【1月の開設日】1月8日(金)

【時間】午前9時10分～正午
午後1時～3時30分

【場所】迫公民館

【問い合わせ】
古川社会保険事務所
☎ 0229(23)1203

税務課からのお知らせ

◇畜産収支事前記帳相談会を実施します

白色申告の畜産農家（個人事業主）を対象とした、記帳相談会を実施します。畜産に係る収支内訳書の作成は時間がかかりますので、必ず記帳相談会で作成されるようお願いします。

【必要書類】 ①畜産に係る収支内訳書 ②減価償却費計算書 ③肉用牛の棚卸表 ※②と③は昨年の申告で作成したものも必要です。④肉用牛の売り上げと経費がわかる書類（農協発行の出荷実績一覧書・各経費の領収書など）
⑤筆記用具

会 場	日 程	受 付 時 間
迫庁舎（2階大会議室）	1月19日（火）・20日（水）	
登米総合支所（201・202・203会議室）		【午前】8時30分～11時
石越総合支所（ボランティア室）	1月22日（金）・25日（月）	【午後】1時～3時30分
東和総合支所（3階大会議室）		
米山総合支所（2階大会議室）		
津山町老人福祉センター（会議室）		
豊里総合支所（2階大会議室）	1月26日（火）・27日（水）	
南方庁舎（2階大会議室）		
中田庁舎（1階101会議室）	1月28日（木）・29日（金）	



【問い合わせ】 総務部税務課 市民税係 ☎ 0220 (22) 2163

◇固定資産税償却資産申告書の提出について

平成22年度の償却資産の申告時期が近づいてきました。事業で使われる償却資産を所有している個人・事業所の皆さんは、賦課期日（平成22年1月1日）現在の償却資産を、2月1日までに申告してください。課税の対象となる償却資産は、土地および家屋以外の事業で使用される資産（構築物、機械および装置、車両および運搬具、工具・器具および備品など）です。早めの申告をお願いします。

【問い合わせ】 総務部税務課 固定資産税係 ☎ 0220 (22) 2163 または各総合支所地域生活課

● ● ● ● 教育をテーマに作文・論文を募集！ ● ● ● ●

市民の皆さんに、市の教育に対する関心を高めてもらうとともに、教育の在り方など、さまざまな提言をいただき、これからの教育の進展につなげるため、作文・論文コンクールを実施します。

なお、このコンクールは、上杉皮膚科医院（迫）・上杉恭弘先生からいただいた寄付金により、昨年に続いて実施するものです。

【応募資格】 市内の小学生以上の人

【部門・テーマなど】

▼小学生低学年（1年生～3年生）の部

①作文テーマ＝「学校で楽しかったこと」「これから挑戦したこと」

②原稿用紙＝400字詰め原稿用紙2枚程度

▼小学生高学年（4年生～6年生）の部

①作文テーマ＝「好きな教科」「苦手な教科」

②原稿用紙＝400字詰め原稿用紙2枚程度

▼中学生の部

①作文テーマ＝「私の勉強方法」「学校生活で大切なこと」

②原稿用紙＝400字詰め原稿用紙3枚程度

▼一般の部（高校生以上）

①論文テーマ＝「登米市の教育へ求めるもの」

②原稿用紙＝400字詰め原稿用紙5枚程度

▼教職員の部（個人・団体を問いません）

①研究論文テーマ＝自由

②原稿用紙＝自由

※いずれも作品は自作・未発表のものに限ります。

※応募作品は原則返却しません

【応募方法】

「作品応募用紙」に必要事項を記入し、作品の前面に張り付けて、郵送または持参してください。

「作品応募用紙」は、教育委員会教育総務課（中田庁舎3階）に備え付けてあるほか、市のホームページからもダウンロードできます。なお小・中学生の部と教職員の部については、学校を通じて応募してください。

【締め切り】 1月29日（金）

【表彰】

①小学生低学年の部、小学生高学年の部＝賞状と図書券（7千円、5千円、3千円）

②中学生の部＝賞状と図書券（1万円、7千円、5千円）

③一般の部、教職員の部＝賞状と賞金（3万円、2万円、1万円）

※入賞結果は、市ホームページでお知らせします。

【応募先・問い合わせ】

教育委員会教育総務課 総務係

〒987-0602 登米市中田町上沼字西桜場18

☎ 0220 (34) 2670

登米市競争入札参加資格審査申請などの 随時受け付けを行っています

①登米市競争入札参加資格審査申請

市が発注する工事や業務などに係る競争入札参加を希望する場合は、資格審査を受け、競争入札資格者名簿への登録が必要になります。まだ平成21・22年度参加資格の登録をしていない人は、要領などを確認の上、申請してください。

【登録区分】 建設工事、建設関連業務、物品の製造・販売等、役務の提供等

【提出書類】 登米市申請様式一式

※登録区分ごとに各1部提出のこと。

※登録区分ごとに色指定するA4版フラットファイルに綴じ込むこと。

⇒建設工事＝水色、建設関連業務＝赤色、物品の製造・販売等＝黄色、役務の提供等＝緑色

②登米市競争入札参加資格登録の業種の追加申請

既に平成21・22年度参加資格の登録を受けている人で、業種の追加を希望する場合は、随時受け付けしています。

③登米市小規模工事等契約希望者登録申請

登米市競争入札参加資格審査申請しない人で、「小規模な建設工事や修繕」の受注を希望する場合は、要領などを確認の上、申請してください。

【対象工事など】 小規模な建設工事や修繕で、内容が簡易で履行の確保が容易なもの、かつ、1件の工事・修繕金額が50万円以下のもの

【提出書類】 小規模工事等契約希望者登録申請書（様式第1号）など

①・②・③共通事項

【対象者】 市内（本店または支店の所在が市内）の業者

【申請要領などの貸し出し】

申請要領と申請様式は、市ホームページからダウンロードするか、総務部総務課窓口での貸し出しを利用してください。

【受付期間】 随時受け付け ※土曜・日曜・祝祭日・年末年始を除く

【受付時間】 午前9時～11時30分、午後1時～4時

【受付場所・申請方法】 総務部総務課契約係（市役所迫庁舎2階）へ持参してください。郵送での申請はできません。

【問い合わせ】 総務部総務課 契約係 ☎ 0220 (22) 2091

迫児童館幼児クラブ会員募集

【対象者】

市内在住の2歳児と3歳児

▶ 2歳児＝平成19年4月2日～平成20年4月1日生まれ

▶ 3歳児＝平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれ

【ねらい】

▶ 2歳児＝親子で楽しく遊ぶ

▶ 3歳児＝集団で遊ぶ楽しさを味わう

【募集人員】 ▶ 2歳児＝20人 ▶ 3歳児＝30人

【活動日時】 週1回程度

▶ 2歳児＝午前10時～11時

▶ 3歳児＝午前10時～11時30分

【活動内容】 親子で一緒に歌や体操、手遊び、製作活動などをします。

【保育料】 無料（教材費、おやつ代は別途負担となります。）

【申込方法】 迫児童館備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、直接持参してください。

【受付期間】 1月14日（木）～2月5日（金）

【申し込み・問い合わせ】 迫児童館 ☎ 0220 (22) 2524



お知らせの 問い合わせ先

登米市役所	☎ 0220 (22) 2111
迫総合支所	☎ 0220 (22) 2213
登米総合支所	☎ 0220 (52) 2111
東和総合支所	☎ 0220 (53) 4111
中田総合支所	☎ 0220 (34) 2311
豊里総合支所	☎ 0225 (76) 4111
米山総合支所	☎ 0220 (55) 2111
石越総合支所	☎ 0228 (34) 2111
南方総合支所	☎ 0220 (58) 2111
津山総合支所	☎ 0225 (68) 3111

1月の納税 など

国民健康保険税 第8期
介護保険料 第8期
後期高齢者医療保険料 第7期

納期限 2月1日（月）

忘れずに納めましょう

登米市のデータ

人口・世帯数

（平成21年11月末現在）

地区	世帯数	人 口		
		男	女	計
迫	7,300	10,499	11,234	21,733
登米	1,812	2,590	2,859	5,449
東和	2,464	3,642	3,833	7,475
中田	4,650	7,918	8,334	16,252
豊里	2,016	3,350	3,480	6,830
米山	2,866	5,064	5,347	10,411
石越	1,578	2,748	2,840	5,588
南方	2,510	4,391	4,704	



市営住宅入居者募集

①市営住宅

◆迫新下谷地住宅23号

(迫町北方字新下谷地114番地)
募集戸数 1戸(2K)
家賃月額 3,700円~5,500円
駐車場 なし

◆豊里下町第2住宅4号

(豊里町下屋浦301番地6)
募集戸数 1戸(3DK)
家賃月額 25,600円~38,100円
駐車場 あり

◆石越南芦倉住宅10号

(石越町南郷字芦倉38番地)
募集戸数 1戸(3K)
家賃月額 11,500円~17,200円
駐車場 なし

【募集対象者】

現に住宅に困っている世帯

【入居資格】

①入居収入基準が15.8万円以下であること（小学校就学前の子ども）のいる世帯、身体障害者、60歳以上の人）は21.4万円以下。

※収入基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外の入居予定者一人につき38万円を控除し、12カ月で割った金額。

②同居する親族がいること（婚姻予定も可）。

※原則として単身での入居はできませんが、60歳以上の人（ただし、特例として平成18年4月1日現在で50歳以上の人も可）、身体障害者（1~4級）・精神・知的障害者の人は単身入居することができます。

③入居者全員に市税の滞納がないこと。

④現に市営住宅に入居している人は、申し込みできません。

⑤申込者または同居予定者が暴力団員でないこと。

②特定公共賃貸住宅

◆豊里新町特定公共賃貸住宅

(豊里町新町5番地1)
募集戸数 1戸(3LDK)
家賃月額 46,000円~55,000円
駐車場 なし

◆津山柳津四丁目特定公共賃貸住宅

(津山町柳津字本町67番地)
募集戸数 1戸(1LDK)
家賃月額 30,000円~47,000円
駐車場 あり

【入居資格】

①所得基準が15.8万円以上48.7万円以下であること。

※所得基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外の入居予定者一人につき38万円を控除し、12カ月で割った金額。

②自ら居住するために住宅を必要とする人。

③同居する親族がいること（婚姻予定も可）。

④入居者全員に市税の滞納がないこと。

⑤申込者または同居予定者が暴力団員でないこと。

①・②共通事項

【申し込み】

各総合支所地域生活課

産業建設係
※各住宅に重複して申し込みすることはできません。

【申込期限】 1月15日（金）

【問い合わせ】

建設部建築住宅課 住宅管理係
☎ 0220 (34) 2316

1月の 多重債務110番の日

市の消費生活相談員が、借金・多重債務の相談に応じ、弁護士などと連携しながら、多重債務の解消・債務整理後の生活再建を支援します。相談は無料です。秘密は厳守します。

【日時】 4日（月）、12日（火）、
18日（月）、25日（月）
午前9時～午後8時
▶17日（日）午前9時～午後5時

【相談電話番号】

☎ 0220 (34) 2308 ※直通

【場所】

市役所中田庁舎2階

【問い合わせ】

産業経済部商工観光課
商業振興係
☎ 0220 (34) 2734

交通事故多発中！

夕暮れ時の交通事故が多発しています。以下のことに気を付けましょう。

①ドライバーの皆さん、早めのライト点灯を心掛けましょう。交差点や急カーブなどの危険個所では安全確認を怠らないようにしましょう。

②歩行者・自転車利用者の皆さん、ドライバーから見て目立つように、明るい色の服装や反射材を着用しましょう。道路を横断する時は、横断歩道を渡りましょう。



保育所ちびっこランドロックシティ佐沼園

園児募集

「信頼と実績」 全国508園以上の
日本最大の保育所チェーン

お問い合わせ TEL.0220-44-4937

ロックシティ佐沼SC内（東入口わき）
受付時間／年中無休 7:30~19:00 登米市南方町新島前46-1



「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」

1月の 夜間相談窓口開設日

納税に関する相談に応じます。

【日時】 1月28日（木）

午後8時まで

【場所】 市役所迫庁舎1階

総務部税務課 徴収対策係

【問い合わせ】

総務部税務課 徴収対策係
☎ 0220 (22) 2169

【受講資格】 入門講習を受講した人、

または同程度の知識がある人

【対象者】 市内に在住または勤務している人（同一講習経験のない人が優先）

【場所】 中田老人福祉センター
(市役所中田庁舎となり)

2階会議室

【定員】 18人（先着順）

【参加費】 1,000円程度（テキスト代）

【受け付け】 1月8日（金）

※電話受付開始は午前10時

【申し込み・問い合わせ】

南方住民情報センター「るるば」

☎ 0220 (58) 5557

▼開館日＝火曜～日曜日・祝日の
午前9時～午後5時まで

▼休館日＝月曜日（月曜日が休日
の場合は、火曜日）

るるばパソコン講習会 受講生募集

◆画像（写真）編集入門講習

【日時】 1月27日（水）～29日（金）

午後7時～9時

【内容】 デジカメからパソコンへの
データ保存や編集印刷までの基本的な学習をします。

【受講資格】 入門講習を受講した人
またはマウスキー操作ができる人

【対象者】 市内に在住または勤務している人（同一講習経験のない人が優先）

【場所】 南方住民情報センター
「るるば」（市役所南方庁舎内）
シアターホール

【定員】 15人（先着順）

【参加費】 1,500円程度（テキスト代）

【受け付け】 1月8日（金）

※電話受付開始は午前10時

◆移動講習会

文書作成（ワード）初級講習

【日時】 1月19日（火）～21日（木）

午後7時～9時

【内容】 文書作成ソフト（ワード）の
基本用語、基本操作、文書作成などを
を中心に初級操作を勉強します。

除雪作業に ご協力ください

基本的に積雪10cm以上の場合、市道通行安全確保のため、各町域ごとに除雪作業を実施します。

除雪は、グレーダやショベルなどの建設機械を所有する除融雪協力会社の協力で行います。除雪機械の減少により除雪に時間を要しますので、ご理解とご協力をお願いします。

また、除雪による門口の雪だまりや自宅付近の除雪について、危険でない範囲でのご協力をお願いします。

【問い合わせ】
各総合支所地域生活課
産業建設係



ご協力ください

2010年世界農林業センサス

平成22年2月1日現在で、全

国一斉に

「農林業の国勢調査」といわれる「2010年世界農林業センサス」が実施されます。

この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される極めて大切な調査です。

1月中旬から農林業を営んでいる皆様のところに調査員が訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いしますので、ご協力をお願いします。

農林水産省・宮城県・登米市

太陽光発電システム

県内450件の実績

●太陽光発電システム、オール電化機器販売・施工
京セラ、サンヨー、三菱、ホンダソリューションズも取り扱っています。
(企業用太陽光発電システムも取り扱っております。)

お問い合わせ 太陽光発電システム窓口 ☎0120-204-588

お見積りは無料ですのでお気軽にご相談下さい。

株式会社 メイク興業
本社 宮城県登米市南方町166番地の1
TEL.0220-58-2188 FAX.0220-58-2865
E-mail:make_2188@jasmine.com.ne.jp
ホームページ http://www.maike.co.jp

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」



経済産業大臣認可

全葬連

http://www.zensoren.or.jp/

宮城県葬祭業協同組合加盟店

http://www.miyagi-sougi.com/

提携協力団体 / COOPみやぎ生協・JP日本郵政グループ労組・宮交共済会・JAM・勾当台クラブ・etc

[本 社] ☎42-2105

◆米谷店ショールーム

◆葬祭会館 元町ホール

☎53-2323

[登米店] ☎52-3906

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

一人で悩まずに相談を

1月の「こころの相談」

- 眠れない、気分が落ち込む、イライラする
- 家庭や職場、学校などで対人関係がうまくいかない
- 人との付き合いがあっくうだ
- お酒がやめられない
- 物忘れが気になる、認知症による問題行動でどうしたらいいか分からない
- 精神疾患を抱えている本人や家族、関係者など

相談は無料で、秘密は守られます。
また、事前に申し込みが必要です。※居住地以外のところでも相談できます。

地区	日(曜)	場所	担当	申し込み電話番号
迫	28日(木)	迫保健センター	精神科医師	☎ 0220(22) 5554
登米	8日(金)	登米総合支所	カウンセラー	☎ 0220(52) 5054
東和	19日(火)	東和総合支所	精神科医師	☎ 0220(53) 4112
豊里	13日(水)	豊里健康管理センター	カウンセラー	☎ 0225(76) 4113
米山	22日(金)	米山総合支所	精神保健福祉士	☎ 0220(55) 2112
石越	14日(木)	石越総合支所	精神科医師	☎ 0228(34) 2112
南方	29日(金)	南方保健センター	精神保健福祉士	☎ 0220(58) 2113

不明な点は、各総合支所市民福祉課 健康づくり係まで問い合わせください

1月の休日当番医・歯科休日当番医

月 日	休日急患当番医 ☎ 0220(22) 2084 (医師会)	歯科休日当番医						
1/10(日)	菅原内科クリニック	迫町	☎ 0220(22) 0888	さとう歯科医院	迫町	☎ 0220(22) 8133		
11(祝)	新田診療所	迫町	☎ 0220(28) 3398	佐藤歯科医院	豊里町	☎ 0225(76) 0220		
17(日)	佐藤医院	南方町	☎ 0220(58) 2058	フジ歯科クリニック	迫町	☎ 0220(22) 7751		
24(日)	八嶋中央診療所	石越町	☎ 0228(34) 2013	登米中田佐藤歯科クリニック	中田町	☎ 0220(34) 4888		
31(日)	二瓶内科胃腸科医院	迫町	☎ 0220(22) 6508	よねやま歯科診療所	米山町	☎ 0220(55) 3300		
○診療時間 9:00~17:00			○診療時間 9:00~17:00			【問い合わせ】※月曜~金曜日(休日を除く) 市民生活部健康推進課 ☎ 0220(58) 2116		
○休日・夜間診療案内 ☎ 0229(24) 2267 (24時間)								

※当番医は、変更になることがあります。各医療機関に確認の上、受診してください。

エコドライブ、美しい環境とモビリティの楽しさを次世代へ。

本年も宜しくお願ひいたします！

NEW ACTY TRUCK アクティトラック

SDX 車両本体価格 79.8万円 (消費税抜き760,000円) STD 車両本体価格 76.65万円 (消費税抜き730,000円)

型式: EBD-HA8 0.86L SOHC HYPER 12-VALVE+PGM-FI 2WD/SMT車
登米市追町佐沼字南ノ木3-1-3 ●営業時間: 8:30~19:00 ●定休日: 火曜日
http://dealer.honda.co.jp/hondacars-hasama/
E-MAIL: chasama.pmg17@honda-auto.ne.jp

軽四輪自動車にも保管場所が必要です。

※価格は消費税込みの価格です。保険料、税金(消費税を除く)、算算などに伴う料金は別途必要です。車両本体価格はベースグレード
標準工具・ジャッキ付の価格です。自動マニュアル車の施行により、リサイクル料金が別途必要です。詳しくは当店へお問い合わせ下さい。
*1 平成22年度燃費基準・5%達成車表示マーク 平成22年度燃費基準を5%以上上回る優れた燃費性能を達成した車両に与えられます。

Photo: SDX(ガーディープ付鳥巣)(4WD)

HONDA

Honda Cars 迫佐沼店

TEL.0220(22)3390 ☎ 0120-339-063

Honda Cars 迫佐沼店 中古車センター
TEL.0220(21)0115 登米市追町佐沼字南ノ木3-6-12 ●営業時間: 9:00~19:00 ●定休日: 火曜日

母子健康手帳の交付
と 妊産婦相談毎週月曜日
8:30 ~ 11:30

母子健康手帳は原則として、住所地の総合支所市民福祉課健康づくり係で交付します。

上記以外において際は、事前にご連絡ください。

また、妊娠婦の健康相談も行っています。気軽にご相談ください。電話での相談も、随時受け付けています。

佐藤 亮太くん
(迫町赤沼・亮さん)佐藤 晴仁くん
(迫町八幡・将介さん)佐藤 温晏くん
(迫町中江・忍さん)木川田 唯暢ちゃん
(迫町江合・善信さん)川口 美咲ちゃん
(迫町大網南・武志さん)佐竹 真優ちゃん
(迫町品の浦・亮一さん)

※()内には申し出があった保護者の名前を掲載しています。

大槻 姫菜ちゃん
(米山町千貴・貴幸さん)西城 八尋ちゃん
(迫町駒木・義浩さん)

11月17日までの
3歳児健診(3歳
6ヶ月~7ヶ月児)で
むし歯がなかった
子は、市内4地区で
25人中8人でした



障害者就業相談のお知らせ

大切な“いのち”を守るために
献血にご協力ください



1/14(木)	豊里多目的研修センター	15:00~16:00	全 血
22(金)	みやぎ生協加賀野店	10:10~12:00	全 血
	国 立 療 養 所 東 北 新 生 園	14:00~16:00	
2/1(月)	米山農村環境改善センター	10:00~11:30	全 血
	みやぎ生協加賀野店	13:30~16:30	全 血

【問い合わせ】市民生活部健康推進課 健康推進係
☎ 0220(58) 2116

【相談日時】1月26日(火)

午前 ①9時30分~ ②11時~

午後 ①1時30分~ ②3時~

【場所】県東部保健福祉事務所 登米地域事務所

【申し込み】予約制です。住所地の総合支所市民福祉課市民福祉係に申し込みください。

【問い合わせ】

▶福祉事務所生活福祉課 障害福祉係

☎ 0220(58) 5552

▶各総合支所市民福祉課 市民福祉係



～登米市地産地消推進店～

広告

登米産黒毛和牛でしゃぶしゃぶ宴会を

株式会社 刺烹くまがい

■本 社 / 登米市中田中学校通り TEL.0220-34-5002(代)
■総合センター / 中田総合支所通り TEL.0220-34-8707
■花泉営業所 / 一関市花泉町駅前通り TEL.0191-82-2946

せいかじゅうしゃ 24時間電話受付 34-4856(代)

広告

株式会社 なかだ葬祭ホール とよま斎苑

とよま斎アム前「最大200名様可」

中田斎場前「全館無料」

祭壇大小+葬具一式/335,000円
光熱費全部含め(3日前迄)
自宅葬も同じ値段です。

福寿葬儀一式15万円、自宅祭壇も同じ料金です。(生活保護世帯対象)

TEL.0220-52-5677

祭壇大小+葬具一式/200,000円(光熱費別途)

自宅葬も同じ値段です。

TEL.0220-34-4856

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」



No.115

広報とめ

1月 1日号

発行日 平成22年1月1日
〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1

豊里ボクシングクラブ 代表
さだ ゆき
佐々木 貞幸さん

練習日は、会員の仕事などの都合によって、主に5~6人で練習していますが、女性や学生の人の入会も大歓迎です。皆さんも一緒にボクシングで心地よい汗を流してみませんか。



イキイキと活動しているサークル・団体を紹介します!!

8

豊里 ボクシングクラブ (豊里)

豊里ボクシングクラブは、今年で結成10年を迎え、現在は総合型地域スポーツクラブの「とよさとマイ・タウンクラブ」のサークル活動の一つとして活動しています。

会員は、市内各地から30歳~40代の社会人を中心に関わる在籍し、毎週月曜日と木曜日に旧豊里小学校の体育館で活動をしています。

クラブでは、老若男女問わず、会員相互にボクシングを通して、楽しく活動できるサークルを目指して活動をしています。ストレスやメタボでお悩みの人なども、気軽に練習を見学に来てください。

【問い合わせ】

NPO法人 とよさと
マイ・タウンクラブ
☎ 0225 (76) 5181



特殊なガスを使用して展示品を消毒します

古い資料を扱う博物館では、虫や細菌によって貴重な資料に被害がでないように常に注意を払っています。博物館に寄贈される資料の多くは、各家庭の倉庫に長い間放置されてきた物で、多くは虫の卵や菌が付いています。そのため年に1回、特殊なガスを使い「燻蒸」という消毒を行い、美術品や古文書が長く保存できるように処理をしています。この作業は、資料の保存のほか、博物館を見学される皆さんに、安心して見学いただくためにも欠かせない作業の一つとなっています。



モバイルとめ

<http://www.city.tome.miagi.jp/m/>

石越冬のまつり

【日 時】 1月14日(木)
 古守札焚上祭（どんど祭）
 □午後4時～
 花火大会□午後7時～
【場 所】 石越総合運動公園特設会場

石越の花「あじさい」にちなんだ特注あじさい花火が澄みきった夜空を彩ります。

※天候不良の場合は、1月15日（金）に順延。

【問い合わせ】 石越冬のまつり奉賛会

（登米中央商工会石越町支所内）

☎ 0228 (34) 2064



宮城
登米市石越町

佐沼どんど祭

【日 時】 1月14日(木)
 踊参り□午後6時30分～
 点火□午後7時
【場 所】 羽黒神社、津島神社

当方は、午後6時から8時までの間、一市・八日町通りの車両通行はできません。車でお越しの際は、登米合同庁舎駐車場をご利用ください。

【問い合わせ】 登米中央商工会
 ☎ 0220 (22) 3681



登米市メール配信サービス登録

tome@entry.mail-dpt.jp (携帯用)